

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	867 図書館及び視聴覚センターの維持管理事業					
予算科目	01-100502-11 図書館維持管理に要する経費			担当部課	教育局中央図書館	
市長公約				係名	管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	図書館及び視聴覚センター利用者
目的	市民の生涯学習の拠点である中央図書館及び視聴覚センターを安全で快適に使用できるよう、適切な維持管理を行う。
概要 (取組内容)	年間を通して施設や設備の維持管理業務委託及び修繕必要箇所の修繕工事等の施工等を行い、安全で使いやすい施設の維持管理に努める。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	158,998	291,940	370,661	335,948	335,948	
	決算額	(千円)	160,079	262,763	288,628	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	110,263	173,977	209,142	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	49,816	88,786	79,486	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,247	17,595	18,484	17,728	17,728	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	256.25	135.00	168.75	190.00	190.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	図書館協議会
企画・立案、計画	図書館協議会
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	開館後34年が経過し、老朽化が進んでいることから、優先順位をつけ、予算要求を行い、施設や設備の改修や修繕を行った。
成果	改修工事として、外壁改修工事、業務用エレベーター改修工事、冷却水ポンプ配管修繕工事を行った。各修繕についてはほぼ計画どおりに執行し、突発的な故障についても順次対応することで、市民に快適な生涯学習の場を提供することができるよう適切な維持管理を行うことができた。
課題	<p>業務 施設や設備は老朽化が進んでおり、故障が増えているため計画的な改修や修繕が必要であり、予算確保が必要となる。ただし経費は茨城県の負担金が伴うことから、予算確保は事前に茨城県との協議を行う必要がある。</p> <p>組織、予算等 本事業は管理系の所管となっているが、管理系は施設管理及び庶務を執り行う班と資料管理と図書館システムの管理を行う2つの班に分かれており、近年、それぞれの班の業務が増えており、全く性質の異なる業務を1つの係で効率的に執行することが困難となっている。(No.874参照)</p>
改善目標	利用者が快適に使用できるよう維持管理し、費用対効果を考え修繕や改修を進めるとともに、図書館の新設について検討を行う。管理系を業務の性質上2つの係に分け、施設管理及び庶務を執り行う独立した係として本事業を集中的かつ効率的に行えるようにする。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	868 読書推進事業					
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費			担当部課	教育局中央図書館	
市長公約				係名	サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市内在住者・在勤・在学する者、広域利用者
目的	読書活動の推進と図書館利用の推進を図る。
概要 (取組内容)	学校訪問ブックトーク、団体貸出し(調べ学習の支援・学級文庫支援)、ジュニア図書館員受入れ、社会科見学・職場体験学習受入れ、司書教諭及び学校司書の研修協力など学校図書館支援や、出前講座、ファーストブック講座など、各種イベントを行う。また、図書館情報誌「ヨモッカ」、「こどもヨモッカ」を発行する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	142	288	298	298	298	
	決算額	(千円)	118	248	143	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	118	248	143	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,938	10,394	10,905	10,433	10,360	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.30	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	34.50	14.00	26.75	30.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

1	指標名	ボランティア等によるおはなし会等開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	150.0	150.0
	実績	75.0	23.0	95.0	148.0	181.0	153.0
	指標の概要	おはなしボランティア、職員によるおはなし会、ボランティア公演、地域文化ボランティアによるブックトーク等の開催回数					

2	指標名	職場体験・ジュニア図書館員受入人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	115.0	115.0	115.0	115.0	115.0	115.0
	実績	72.0	0.0	0.0	16.0	81.0	79.0
	指標の概要	職場体験（中学2年生）・ジュニア図書館員（小学5・6年生）の受入人数					
3	指標名	学校訪問ブックトーク訪問校数（4年生） (校)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	33.0	33.0	33.0	33.0	35.0	36.0
	実績	29.0	19.0	20.0	25.0	29.0	32.0
	指標の概要	訪問した小学校・義務教育学校の学校数					
4	指標名	学校訪問ブックトーク訪問校数（7年生） (校)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	16.0	16.0	16.0	16.0	17.0	18.0
	実績	9.0	4.0	3.0	4.0	7.0	6.0
	指標の概要	訪問した中学校・義務教育学校の学校数					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	
成果	各種イベントを実施することにより、読書推進及び図書館の利用促進を図ることができた。
課題	業務
	組織、予算等
改善目標	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	871 図書館ボランティア事業					
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費			担当部課	教育局中央図書館	
市長公約				係名	管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市民及び図書館利用者
目的	図書館事業の支援とボランティア自身の生涯学習の一環としてボランティア活動の機会を提供するとともに、図書館事業拡大の一翼を担う。
概要 (取組内容)	図書館のボランティアに登録し、図書館の支援や生涯学習の一環として、その知識・技能を無償で提供いただく。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	56	56	56	56	56	
	決算額	(千円)	45	41	47	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	45	41	47	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,389	1,392	1,084	1,036	1,036	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	11.00	4.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

1	指標名	ボランティア活動人数（延べ人数）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0
	実績	2,913.0	1,006.0	1,546.0	1,906.0	1,918.0	2,116.0
	指標の概要	1年間に活動したボランティアの延べ人数					

2	指標名	ボランティア登録者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0
	実績	159.0	150.0	166.0	156.0	151.0	165.0
	指標の概要	図書館ボランティアに登録している人の数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	停滞している音訳ボランティアの参考に、近隣市町村のボランティア活動の情報収集を行ったが、良い対応策はなかった。	
成果	図書館ボランティアの活動によって図書館サービスの充実化を図るとともに、市民の活躍の場を提供することができた。	
課題	業務	活動が停滞しているところがあり、活性化が必要である。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き、随時、活動内容や状況を見直すことにより、活動の活性化を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	873 つくば市図書館協議会運営事業					
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費			担当部課	教育局中央図書館	
市長公約				係名	管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	図書館法、つくば市立図書館条例			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	市内在住・在勤・在学する者
目的	図書館法第14条に基づき設置され、図書館の運営について館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき館長に対して意見を述べる。
概要 (取組内容)	図書館協議会を開催し、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機会を設ける。 年に2回程度開催する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	220	220	220	750	750	
	決算額	(千円)	168	158	194	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	168	158	194	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	755	691	1,460	1,395	1,395	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	0.00	6.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	図書館協議会
評価、検証	図書館協議会

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果	つくば市図書館協議会（委員総数13人）を年2回開催し、図書館の各種事業に対する意見を頂くことができた。	
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	874 図書館資料の収集、整理及び保存事務					
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費			担当部課	教育局中央図書館	
市長公約				係名	管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	図書館法			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内在住・在勤・在学する者
目的	市民のニーズや潜在需要から資料を選定、収集し、また、つくば市に関する資料を積極的に収集し、図書館利用者の利用に供する。
概要 (取組内容)	利用傾向や市民要望を判断しつつ図書資料、視聴覚資料、電子書籍、新聞、雑誌等を収集し、利用に供するため資料を整理し保存する。 収集及び購入の参考や利用者の資料検索のため資料データの整備や業務を円滑に行うためシステムの保全を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	37,589	42,275	54,750	55,206	55,206	
	決算額	(千円)	36,208	41,940	54,378	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	36,208	41,940	54,378	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,440	10,582	13,239	12,651	12,651	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.50	1.80	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	91.75	91.50	93.75	90.00	90.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

指標名	所蔵資料点数 (点)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	490,000.0	490,000.0	490,000.0	490,000.0	490,000.0	490,000.0
実績	481,717.0	482,244.0	483,263.0	489,176.0	492,183.0	501,905.0
指標の概要	中央図書館、自動車図書館、4交流センター図書室及び研究学園小学校図書室、みどりの南小学校図書室（小学校図書室開放用）で所蔵する資料点数（視聴覚資料、雑誌を含む）					

2	指標名	電子書籍所蔵点数 (点)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	1,468.0	3,553.0	4,864.0
	指標の概要	電子書籍の所蔵数（令和4年10月から電子図書館事業が開始されたので令和4年度から本指標を追加する）					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	開館後、34年が経過しており、引き続き書架に余裕がない状態が続いている。選書にあたっては、選書委員会を通して良質な図書資料及び視聴覚資料の選定に努めた。また、電子図書館についても、良質な電子書籍の選定を行った。					
成果	適切な資料を受け入れ、利用サービスに供した。					
課題	業務	書架に余裕がないため、資料の保管場所の確保が困難である。利用者からは蔵書増の要望の声も挙げられているが、収蔵スペースが不足している。				
	組織、予算等	本事業は管理系の所管となっているが、管理系は施設管理及び庶務を執り行う班と資料管理と図書館システムの管理を行う2つの班に分かれており、近年、それぞれの班の業務が増えており、全く性質の異なる業務を1つの係で効率的に執行することが困難となっている。（No.867参照）				
改善目標	利用者ニーズを把握し、選書委員会を通してより良い資料を充実させる。保管場所について、電子図書館の充実及び図書館新設の検討を行う。管理系を業務の性質上2つの係に分け、資料管理及び図書館システムを執り行う独立した係とし、専門性を有する司書により集中的かつ効率的に事業を行えるようにする。					

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	—	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	876 図書館の資料の貸出事務					
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費			担当部課	教育局中央図書館	
市長公約				係名	サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	図書館法			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内在住・在勤・在学する者、広域利用者並びに事務所の所在又は活動の場が市内である団体
目的	基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供する。
概要 (取組内容)	つくば市在住者、つくば市への通勤、通学者及び保育園、小学校などの団体利用者に対し利用カードを発行し、図書資料及び視聴覚資料の貸出しをする。令和6年10月からみどりの南小学校図書室等の地域開放事業を行う。また、16ミリフィルム・16ミリ映写機等の視聴覚教材・機材を市内学校、幼稚園、保育所等に貸し出す。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	6,014	7,151	8,487	10,269	10,269	
	決算額	(千円)	5,945	6,917	7,815	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,488	6,526	7,349	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	457	391	466	0	0
人件費	人件費計	(千円)	23,878	27,665	26,771	25,591	25,591	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.50	4.00	3.70	3.70	3.70
		正職員時間外勤務	(時間)	17.25	15.75	14.75	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

指標名	個人貸出冊点数（視聴覚資料含む）					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	
1	目標値	1,450,000.0	1,450,000.0	1,450,000.0	1,450,000.0	1,500,000.0
	実績	1,428,568.0	1,236,562.0	1,376,292.0	1,495,710.0	1,511,181.0
	指標の概要	個人による図書、雑誌及び視聴覚資料の貸出冊点数（全館）				

2	指標名	図書館利用カード登録者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	33,500.0	33,500.0	33,500.0	33,500.0	33,500.0	33,500.0
	実績	31,546.0	25,964.0	28,342.0	30,326.0	31,197.0	30,979.0
	指標の概要	図書館利用カードの登録者数 (団体、広域利用含む (R5年度から))					
3	指標名	団体貸出冊数 (冊)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	12,000.0	12,000.0	15,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	8,458.0	8,703.0	9,121.0
	指標の概要	団体による図書、雑誌の貸出冊点数 指標の見直しにより、令和4年度から本指標を追加する					
4	指標名	電子図書館貸出点数 (点)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	6,586.0	13,164.0	14,057.0
	指標の概要	電子書籍の貸出し点数 令和4年10月開始のため、令和4年度から本指標を追加する					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	
成果	利用カードを発行し、資料の貸出を行うことで、生涯学習に寄与した。2024年10月より、みどりの南小学校図書室での図書館サービスの提供を開始した。
課題	業務
	組織、予算等
改善目標	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	877 調査・研究の支援事務					
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費			担当部課	教育局中央図書館	
市長公約				係名	サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	図書館法			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内に在住・在勤・在学する者及び広域利用者
目的	利用者の調査・研究に資する環境整備や資料の収集により、調査・研究の援助を行う。
概要 (取組内容)	参考資料を充実させる。また、電話やインターネットからの調査・研究の質問を受け付け、専門職員（司書）から資料情報を提供する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	980	1,000	1,003	1,003	1,003	
	決算額	(千円)	952	788	963	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	952	788	963	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,817	6,907	5,063	4,835	4,835	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	2.75	0.00	2.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

1	指標名	レファレンス受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0
	実績	1,608.0	1,389.0	1,440.0	1,458.0	1,446.0	1,474.0
	指標の概要	来館及び電話、webによるレファレンス（調査・相談）受付件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	茨城県立図書館の遠隔地貸出サービスや国立国会図書館の個人向けデジタル送信サービスについて、利用者に周知を行った。	
成果	筑波大学附属図書館との相互貸借事業や、国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスの提供などにより、専門的な資料を提供し、利用者の調査研究を支援することができた。	
課題	業務	利用者の多岐に渡る要望に対応するための研修が必要である。
	組織、予算等	
改善目標	レファレンスに従事する職員に対する研修を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	878 図書返却事業					
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費			担当部課	教育局中央図書館	
市長公約				係名	サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内在住・在勤・在学する者
目的	借りた図書を返却できる場所を増やし、利便性の向上に資する。
概要 (取組内容)	並木・広岡・大穂・豊里・島名の交流センター、市役所コミュニティ棟、かとりだい交流館のブックポスト及びオンラインの4交流センター、研究学園小学校図書室及びみどりの南小学校図書室（地域開放事業）で図書館資料の返却ができるようにする。（みどりの南小学校図書室は10月から） また、新たなブックポストの設置についても検討を進める。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	924	630	550	550	550	
	決算額	(千円)	660	316	130	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	660	316	130	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	2,763	4,697	4,490	4,490	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.65	0.65	0.65
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

1	指標名	返却総数 (冊)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	130,000.0	130,000.0	130,000.0	130,000.0	130,000.0	220,000.0
	実績	137,388.0	116,371.0	162,984.0	166,738.0	208,904.0	216,093.0
	指標の概要	交流センターやサービスポイントのブックポストへの返却数及びオンライン4交流センター図書室に返却された配送を要する資料の冊数（令和6年10月からみどりの南小学校図書室も含む）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	配送ルートの見直しを随時行った。	
成果	市内各所で図書を返却できることで、利用者の利便性が向上した。 ブックポストをみどりのプールに設置した。	
課題	業務	サービスポイント及びブックポストが設置されている拠点の増加により、配送を担当する職員の負担が増えている。
	組織、予算等	配送要員の確保
改善目標	配送ルートや回数の見直しを行う。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	879 オンライン地域交流センター図書室運営事業					
予算科目	01-100502-13	オンライン地域交流センター図書室運	担当部課	教育局中央図書館		
市長公約			係名	サービス係		
戦略プラン			新規・継続	継続		
			事業分類	自治事務（任意）		
			事業体制	一部委託		
個別計画			事業期間	毎年度		
根拠法令等			SDGs	04質の高い教育をみんなに		
				10人や国の不平等をなくそう		

事業の概要

対象	市民及び図書館利用者
目的	市内のいずれの場所でも均質な図書館サービスが受けられるよう、円滑な運営と地域図書館サービスの向上に資する。
概要 (取組内容)	オンライン化されている谷田部・筑波・小野川・荃崎地域交流センター図書室の業務運営を中央図書館から委託する。条例規則を改正し、令和7年1月から分室として位置付けた。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	40,407	52,401	55,040	66,652	66,652	
	決算額	(千円)	40,351	51,999	54,571	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	40,351	51,999	54,571	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	688	1,415	1,450	1,397	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	2.50	13.25	2.00	6.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

指標名	貸出冊（点）数						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	380,000.0	385,000.0	385,000.0	410,000.0	410,000.0	410,000.0
	実績	407,761.0	346,278.0	420,619.0	467,279.0	465,119.0	453,478.0
指標の概要	谷田部・筑波・小野川・荃崎交流センター図書室の貸出数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	中央図書館から定期的に交流センター図書室を訪問し、各図書室において図書館サービスについての共通理解を図った。条例規則を改正し、令和7年1月から分室として位置づけた。	
成果	交流センター図書室の資料や環境を整備し、地域交流センター図書室の利便性を向上させた。筑波交流センターの長期休室対策として、6月まで毎週日曜日に筑波交流センターへ自動車図書館の運行を行った。	
課題	業務	委託業務従事者による業務実施方法にずれが生じている場合があるため、こまめに確認、修正する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	委託業務従事者向けの研修を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	869 自動車図書館の運営事業					
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費				担当部課	教育局中央図書館
市長公約					係名	サービス係
戦略プラン	II-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市内在住・在勤・在学する者
目的	市内のいずれの場所においても均質な図書館サービスが受けられるよう、地域図書館としての役割の一部を担う。
概要 (取組内容)	市内63か所に設けたステーションに火曜日から土曜日に自動車図書館車3台を使って巡回し、本の貸出及び返却等のサービスを行う。各ステーションには2週間に1回の頻度で巡回する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	3,744	4,100	31,211	32,093	32,093	
	決算額	(千円)	3,852	4,257	29,025	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,852	4,257	19,025	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	10,000	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,639	16,602	17,443	16,601	16,576	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.40	2.40	2.40	2.40
		正職員時間外勤務	(時間)	7.50	10.50	40.75	10.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

1	指標名	自動車図書館貸出点数 (点)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	55,000.0	55,000.0	55,000.0	65,000.0	65,000.0	55,000.0
	実績	46,387.0	44,415.0	37,244.0	43,141.0	47,473.0	38,457.0
	指標の概要	自動車図書館で貸出された図書や紙芝居の点数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ステーションの見直しを行った。「つくスマ」アプリ等を利用して広報を行った。 老朽化した自動車図書館車両のうち1台の車両更新を行った。	
成果	図書館に来館することが難しい方へ図書館サービスを提供することができた。ステーション数を年度当初の62か所から63か所に増やし、サービスの充実を図った。「つくスマ」アプリを利用して、自動車図書館の運休情報及びステーションの位置情報を掲載した。	
課題	業務	継続的な運行スケジュールの見直し
	組織、予算等	老朽化した自動車図書館車両の更新
改善目標	運行スケジュールの見直しを継続的に行い、サービスの充実を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	872 読書環境の充実と集いの場の創出						担当部課	教育局中央図書館
予算科目	01-100502-12 図書館運営に要する経費						係名	サービス係
市長公約							新規・継続	継続
戦略プラン	II-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進			事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
							事業期間	毎年度
個別計画							SDGs	04質の高い教育をみんなに
根拠法令等								10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市民及び図書館利用者
目的	人や本がふれあう交流拠点として、気軽に自由な図書館利用を促進する。
概要 (取組内容)	公園や広場など会話や飲食可能な状況下で読書環境を提供するライブラリーピクニックを行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	1,385	1,519	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	1.00	29.50	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査
評価、検証	図書館協議会、皆さんの声（意見箱）の設置、利用者満足度調査

指標の推移

1	指標名	「ライブラリー・ピクニック」開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0
指標の概要	(個別施策II-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) 「ライブラリー・ピクニック」の開催回数						

2	指標名	図書館外イベント等への参加回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0
	実績	2.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要	他部署、他団体が主催するイベント等へ、自動車図書館等での参加回数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	
成果	ライブラリーピクニックを開催した。
課題	業務
	組織、予算等
改善目標	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—